

カトリック福岡司教区
教区本部事務局
主管 青木 悟

2020年2月17日

教区の皆さま

訃 報

聖パウロ修道会司祭で老司教会の小教区管理者を務めてくださっていた、ヨハネ・ボスコ夫津木昇神父様が、2月16日（日）、入院先の博愛会病院（福岡県福岡市）にて、狭心症を原因とする心原性ショックのため帰天されました。享年76。

夫津木神父様の永遠の安息のためにお祈りください。

なお、通夜・葬儀の日程は以下の通りです。

◆ 通夜：2月18日（火）午後6時

◆ 葬儀ミサ・告別式：2月19日（水）午後1時

※場所は、いずれもカトリック大名町教会（福岡教区司教座聖堂／福岡市中央区大名2-7-7）です。

ヨハネ・ボスコ夫津木昇神父略歴

1943年 2月22日 長崎県北松浦郡田平町（現在の平戸市田平町）に生まれ、相浦教会にて受洗

1955年 3月24日 聖パウロ修道会に入会

1970年 9月 8日 終生誓願宣立

1971年 6月29日 ローマで司祭叙階

その後、福岡修道院院長、修道会内の養成責任者、使徒職責任者を務め、1993年～1997年および1999年～2007年には日本管区管区長を務める。また、中央協議会にて広報部、企画室、聖書・広報委員会、殉教者崇敬促進委員会、中国関係資料室、出版部でも勤務。

2010年～2011年 八代教会主任司祭代行（福岡教区）

2011年～2013年 同教会主任司祭

2016年～現在 老司教会小教区管理者（福岡教区）